

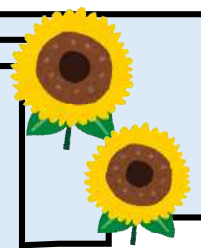


ときわコミュニティ・スクール

森町立 森中学校 学校だより ～7月号～

自律 (じりつ)

R7. 7.18



『自律』への始動の1学期

72日間あった1学期も、7月18日の今日終業式を迎えました。4月7日に始まった今学期は、修学旅行や陽光祭をはじめとした大きな行事もあっただけでなく、令和7年度のスタートとして、大切な時期でした。そんな72日間をどんな目標を掲げ、どう『自律』に向けて取り組んできたかを、各学年の代表者の3名の生徒(1年:榊原健生さん 2年:澁谷心菜さん 3年:畠中唯莉さん)が終業式で発表しました。どの生徒も、それぞれに今学期の頑張りを振り返りつつ、2学期に向けての課題に触れながら自分の思いを堂々と伝えることができました。



1 学期終業式式辞

72日間の1学期が終了します。皆さんにとってどんな成果、成長があったでしょうか？ 始業式で話した全員で共有したい2つのこと覚えているでしょうか？

1つ目は本校のキーワードである「自律」です。

1年生は緊張した入学式から3ヶ月が経過しました。戸惑いながらも中学校生活にも慣れてきたかと思います。8時にはほとんどの生徒が揃い、時間を意識して行動し、落ち着いたスタートができています。授業でも反応が良い生徒が多く、話し合いでも発表するだけでなく、きちっと聞く姿も多く見ることができました。

2年生は周囲への気配りができ、様々な場面で進んで手伝おうとする生徒が多く、学習面でも集中力、主体性が向上したと聞きました。また、先日行われた生徒会長選挙では5人もの生徒が立候補し、それぞれが立派な演説をしてくれました。これから学校の中心となるにあたり、頼もしさを感じました。

3年生は私が赴任してすぐの修学旅行で、元気なあいさつ、お願いします等のちょっとした一言が言えていました。これは地域の方も本校生徒の良さとして認めてくれています。また、学校の顔として陽光祭、そして部活動で後輩を引っ張り、躍動する姿を多く見ることができました。そんな姿を後輩は見て今後につなげてくれることでしょう。

2つ目は「自分を、命を大切にしてください」です。自分を大切にできましたか？そのために自分の良さを見つけたり、ルールを守ったり、困ったときに助けを求めることができましたか？学校アンケートから多くの皆さんはできているように思います。しかし、自分が嫌だと思うことは他の人にもしない、言わない。交通ルールをはじめ、きまりやルールを守ることにについては課題があるようです。自分、そして他の人を守るためにより意識していきましょう。

さて、明日から39日間の夏休みです。皆さんはどのような計画を立てましたか？夏休みにあたり二つの言葉を紹介します。「自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えよ」リクルートの創業者である江副浩正氏の言葉で、待っているだけでなく、自ら積極的に行動し、新しい経験や挑戦することで自己成長を促すという意味です。ぜひ、夏休みは普段より自由な時間が増えます。自分に今必要なことはもちろんですが、趣味や興味のあること、地域で開催される体験学習、ボランティア等に参加してみてください。それが自分の成長につながります。

「勝つ意欲はたいして重要ではない。そんなものは誰でも持ち合わせている。重要なのは、勝つために準備する意欲である。」アメリカのバスケットボールのコーチ、ボビー・ナイト氏の言葉です。スポーツだけでなく、仕事や日常生活においても、成功を収めるための本質を突いています。誰もが「勝ちたい」「上手になりたい」「あの高校に行きたい」「テストでいい点数をとりたい」という気持ちは持っています。でも、必要なのは、その気持ちを具体的な行動、つまり「準備や行動」に繋がれるかどうかです。それが結果を左右するのです。特に3年生に自分の進路実現に向けて重要な期間です。是非頑張ってください。

では、最後に8月27日の始業式に全員元気で、やる気に満ちた表情で、そして充実した夏休みを送り成長した皆さんに会えることを願って式辞とします。



★熱闘磐周大会★



たくさんの声援を
ありがとうございました

6月14日（土）から熱戦が繰り広げられた磐周大会。どの部活も、これまでの練習の成果を発揮したファイトあふれるプレーが数多く見られ、どの部も大健闘の3週間でした。応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



【野 球】

○2回戦 森・旭が丘 3-2 豊田南 ○準決勝 森・旭が丘 5-1 浅羽

●決勝 森・旭が丘 4-8

磐周2位 県大会出場

【バレーボール】

予選リーグ ○森 2-0 周南 ●森 1-2 福田 磐周5位

【男子ソフトテニス】

団体予選 ○森 2-1 竜洋 ○森 3-0 城山

準決勝 ○森 2-1 福田 決勝 ○森 2-0 豊田南 磐周1位 県大会出場

個人戦 一瀬・武藤ペア

磐周5位 県大会出場

<ツルヤ杯ソフトテニストーナメント> 団体戦 第4位

【女子ソフトテニス】

団体予選 ●森 0-3 袋井南 ○森 2-1 浅羽 ○森 3-0 旭が丘

決勝T ●森 1-2 磐一

磐周5位

【バスケットボール】

予選リーグ ●森 34-64 神明 ○森 71-49 竜洋

決勝T ○森 44-42 豊田 ●森 42-88 袋井南 磐周ベスト8

【陸 上】

男子1年100m

山田煌道 第1位

野口 權 第4位

女子1年800m

田村愛寿 第1位

男子2年100m

今泉雄晟 第7位

女子2年800m

鈴木 楓 第8位

男子2年1500m

内藤徹二 第4位

山田 空 第6位

男子共通円盤投

川野翔仁 第5位

森 拓斗 第8位

男子共通砲丸投

山田煌道 第7位

男子低学年リレー

野口 權 山田煌道 大須賀玲音 宮本章太郎 第2位

<西部通信大会>

男子1年100m

山田煌道 第1位

県通信出場

女子1年800m

田村愛寿 第10位

県通信出場

男子低学年4×100mリレー 野口 權 山田煌道 今泉雄晟 小倉 朔 第3位 県通信出場

【森町による表彰】

森町青少年スポーツ・文化振興会基金高林賞 太田怜斗 畠中大和 名倉希織 藤江憩花



7月27日（日）には森中学校ランチルームにて音楽部の校内発表会があります。ぜひ御来場ください。



ときわ地域交流コンサート

6月18日(水)に森町文化会館ミキホールにて、「ときわ地域交流コンサート」が行われました。昨年度、学校運営協議会委員の有志の方からあがった「地域とともにある学校づくりの推進のための新たな取り組みとして、森中校区の生徒たちの豊かな創造性と音楽性を育む音楽コンサートを行ってみたいかどうか」という第一声から始まり・実現を果たした今回のコンサートでした。

フルート奏者の古川はるなさんとハープ奏者の斎藤樹里さんをお招きしてのコンサートでは、美しい音色がホールいっぱいに響きわたり、とても心地の良い豊かな空気に包まれていました。また、第2部では、古川さんが取り組んでいらっしゃるカンボジアでの国際貢献事業に関するトークを、子どもたちから出てきた質問に答えていただく形で、お話いただきました。



実行委員のみなさん

第3部では、森中の音楽部の箏と古川さんのフルート、斎藤さんのハープの共演が実現し、奏でられた音色はとても素晴らしいものでした。地域の方の一声から始まったコンサートは多くの子どもたちに本物の音楽に触れる機会を与えてくださっただけでなく、地域の方からの学校に向けられている温かな思いにも触れることができた貴重な機会となりました。地域とともにある学校づくりの推進に向けての大きな一歩となる取組になりました。地域のみなさま、来場いただきました保護者のみなさま、そして、実行委員の方々に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

感想より

フルートとハープの演奏を間近で聴いたのは初めてだった。知らない曲も何曲もあったけどとても感動しました。表情や動きからすごく真剣でそれと同時にすごく音楽が好きな人だということを感じました。第二部での古川さんのカンボジアのお話も興味深く、特にカンボジアを含め、音楽の授業がある国の方が少ないというのには驚きました。第三部では、一緒に演奏させていただきましたが、いつも弾いている曲にハープとフルートが加わるとではまた違う曲のように感じられました。とても楽しかったです。最後に斎藤さんのハープに触れられて嬉しかったです。すべて、地域の方々の協力がないとできなかった体験でした。ありがとうございました。とてもいい思い出になりました。

【生徒】

吹奏楽の演奏でフルート、YouTube 動画でハープを見たことがありましたが、生で一つ一つの楽器の音色を聞くのは初めてでした。生で、しかも間近で見ることができたおかげで、お二人の体全体を使った演奏を感じることができました。目の前で見る・聞ける貴重な体験をありがとうございます。カンボジアでの活動応援しております。

生徒のみなさんが司会をやるなどみんなで作り上げたコンサートすてきでした。音楽部のみなさんの演奏、みんなの真剣な表情とてもすてきでした。あんなにたくさんの箏の演奏、初めて聞きました。迫力があってずっと聞いていたいなと思いました。

【地域の方】

初めての試みで、これだけ大掛かりなコンサートを実現してくださったことに、感謝しています。学校発信ではなく、地域の方々の思いから実現できるということに何よりも価値があり、それを子どもたち自身が教員も含めて、実感できる取組になりました。内容も、プログラムづくりや質問を生徒から募集したり、音楽部の琴とコラボ演奏したり、楽器に触れさせてもらったりと、生徒達も受け身だけでなく関わることができてとても良かったです。カンボジアの現状を知ることもしよい学びになったと思います。小学生が参加できなくて残念でしたし、地域のもっと多くの方々に聞いてもらいたかったです。実行委員の皆様、ありがとうございました。

【学校】

★開誠館高校による出張授業★

7月4日(金)に開誠館高校の永井副校長先生とSDGs部員の生徒による出張授業がありました。SDGs部の生徒による授業では、世界的な現状に関する内容をクイズ形式で問いかけるなど、終始和やかな雰囲気で行っていただきました。

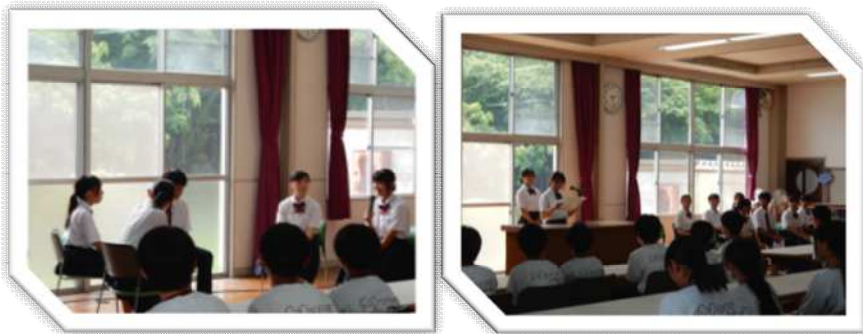
また、永井先生による授業では、スティーブン・R・コヴィーによって書かれ、1996年に出版された「7つの習慣」についての講話でした。パラダイム(ものの見方や考え方)は人によって異なるものであり、必ずしも正しいとは限らないということ、パラダイムを変えていくことで行動も変わり、それによって結果も変わっていくということを熱く語っていただきました。「成功の反対は失敗ではなく、何もしないこと」であるという言葉は多くの生徒が心を動かされていました。



★立会演説会&生徒会選挙★

7月3日(木)に立会演説会および生徒会選挙が行われました。11月から森中学校を牽引する役割が3年生から2年生へ引き継がれます。その後期生徒会の中心としての役割を担う生徒会長に、2年生から5名の生徒が立候補しました。この日の立会演説会では、それぞれの立候補者が推薦責任者を携え、全校生徒の前に立ちました。立候補した生徒は、それぞれ自分が思い

描く森中学校像を熱く語り、演説後の討論会では、司会から与えられた議題について、積極的に自分の意見を述べていました。それぞれの視点から自分の考えを伝え、熱く議論を交わす姿からは森中の未来が明るく感じられました。投票の結果、西村咲杜さんが次期生徒会長に選ばれました。次期生徒会の活躍も楽しみです。



★森中生の挨拶★



7月8日(火)に民生委員・児童委員、主任児童委員、小中学校合同会議が行われました。総勢30名の委員の方々から、森中校区の児童・生徒の登下校の様子についてお話を聞かせていただきました。「どの中学生も、本当によく挨拶ができる」「大きな声で「おはようございます」「こんにちは」の声をかけてくれてとても気持ちがいい」というお言葉をいただきました。また、先日、地域の方からお電話をいただき、朝の登校時、家の庭の水やりをしていると、家の前を通る中学生が、「おはようございます」と挨拶の声をかけてくれて、とても感心します、というお話をいただきました。今後も、森中生の挨拶が校内・校外問わず、人の心をさわやかにできる素敵なものになるよう、習慣化していけたらと思います。

保護者のみなさまへ

1学期間、本校の教育活動への御理解・御協力いただき、ありがとうございました。明日から39日間の夏休みに入ります。安心・安全に御配慮いただき、各御家庭で充実した時間を過ごせますよう御指導よろしくお願い申し上げます。

なお、8月13日(水)～8月15日(金)までは閉庁日となっております。この期間中は、学校は日中も不在になります。急を要する連絡等がありましたら、森町教育委員会:0538-85-1112へ御連絡ください。後日学校から御連絡をさせていただきます。